

**OPTICAL COUPLING DEVICE****Publication number:** JP59023317**Publication date:** 1984-02-06**Inventor:** FURANKU HAWAADO REBUINSON**Applicant:** WESTERN ELECTRIC CO**Classification:**

- International: H04B10/02; G02B6/28; G02B6/293; G02B6/34;  
H04B10/02; G02B6/28; G02B6/293; G02B6/34; (IPC1-  
7); G02B5/14; G02B27/14; H04B9/00

- European: G02B6/28B4; G02B6/34B6

**Application number:** JP19830122500 19830707**Priority number(s):** US19820396118 19820707**Also published as:**

EP0099224 (A)

US4486071 (A)

GB2123170 (A)

EP0099224 (B)

[Report a data error here](#)

Abstract not available for JP59023317

Data supplied from the [esp@cenet](#) database - Worldwide

⑯ 日本国特許庁 (JP) ⑰ 特許出願公開  
 ⑰ 公開特許公報 (A) 昭59—23317

⑯ Int. Cl. <sup>3</sup> G 02 B 27/14 H 04 B 9/00 // G 02 B 5/14	識別記号 8106—2H U 6538—5K Z 7370—2H	序内整理番号 1032	⑰ 公開 昭和59年(1984)2月6日 発明の数 1 審査請求 米請求
--	---	----------------	--

(全 8 頁)

④光結合デバイス	セレハム・メイン・ストリート 1032
②特 願 昭58—122500	⑦出願人 ウエスター・エレクトリック ・カムバニー・インコーポレー テツド
②出 願 昭58(1983)7月7日	アメリカ合衆国10038ニユーヨ ーク・ニューヨーク・ブロード ウェー222
優先権主張 ⑧1982年7月7日⑨米国(US) ⑩396118	⑧代 理 人 弁理士 岡部正夫 外2名
②發 明 者 フランク・ハワード・レヴィン ソン アメリカ合衆国18018ベンシル ヴァニア・ノーサンプトン・ベ	

明細書

1. 発明の名称 光結合デバイス
2. 特許請求の範囲
  1. 2つの端面を有する光焦点結合素子と、前記端面のひとつに結合された複数の光伝送素子と、からなる光をひとつの伝送素子から他へ伝送するための光デバイスにおいて、第2の前記端面に近接した少なくとも部分的に反射する一対の反射素子を具備し、前記反射素子の光軸が相互に角度を成すように配置したことを特徴とする光デバイス。
  2. 特許請求の範囲第1項記載の光デバイスにおいて、前記複数個の伝送素子の中心が三角形の頂点にあつて、前記焦点結合素子の軸から径と等距離にある
3. 特許請求の範囲第2項記載の光デバイスにおいて、少なくとも4つの伝送素子が前記一端面に結合され、異なる複数の反射素子に入射するひとつの素子からの光が部分的に基本的に異なる伝送素子上で別々に反射するよう構成したことを特徴とする光デバイス。
4. 特許請求の範囲第3項記載の光デバイスにおいて、前記複数個の伝送素子の中心が三角形の頂点にあつて、前記焦点結合素子の軸から径と等距離にある

ように構成したことを特徴とする光デバイス。

3. 特許請求の範囲第1項記載の光デバイスにおいて、

少なくとも3つの伝送素子が前記一端面に結合され、

異なる複数の反射素子に入射するひとつの素子からの光が部分的に基本的に異なる伝送素子上で別々に反射するよう構成したことを特徴とする光デバイス。

4. 特許請求の範囲第3項記載の光デバイスにおいて、

前記複数個の伝送素子の中心が三角形の頂点にあつて、前記焦点結合素子の軸から径と等距離にある

ように構成したことを特徴とする光デバイス。

5. 特許請求の範囲第1項記載の光デバイスにおいて、

少なくとも4つの伝送素子が前記一端面